

*****2009.7.24*****

CGL NEWS Ⅲ Vol.34

Conference on Green Logistics in Japan

<http://www.logistics.or.jp/green>

『CGL NEWS Ⅲ』は、第3期環境会議メンバーの方々を対象として、環境会議の活動状況と行政動向に関する情報提供を発信しております。

<目次>

1. 総合物流施策大綱(2009-2013)
及び総合物流施策推進プログラムについて(経済産業省、国土交通省)
2. 平成21年度省エネ大賞の公募開始 今年度から募集対象が拡大(経済産業省)
3. 「産廃情報ネット」新サービスがスタート(財団法人産業廃棄物処理事業振興財団)
4. 【8月7日開催:環境会議メンバー企業は参加無料】
「公開制研究会 循環型社会構築を考える」各講演のポイントのご紹介

★

総合物流施策大綱(2009-2013)及び総合物流施策推進プログラムについて(経済産業省、国土交通省)

★

総合物流施策大綱(2009-2013)が閣議決定され、7月14日に公表されました。
本大綱は、「グローバル・サプライチェーンを支える効率的物流の実現」、「環境負荷の少ない物流の実現等」、「安全・確実な物流の実現等」の3つを基本的方向性の柱として策定されております。

詳細につきましては、下記経済産業省ホームページをご参照下さい。

<http://www.meti.go.jp/press/20090714001/20090714001.html>

また、総合物流施策大綱に基づき、「総合物流施策推進プログラム」が取りまとめられ、7月17日に公表されました。

「環境負荷の少ない物流の実現等」の中には、下記7項目が取り上げられております。

- (1) 輸送モードごとの総合的な対策
- (2) モーダルシフトを含めた輸送の効率化
- (3) 低環境負荷の港湾・物流システムの構築
- (4) 環境負荷低減に資する技術開発
- (5) 都市内物流の効率化
- (6) 社会全体での物流の低炭素化の推進
- (7) 効率的な静脈物流の構築

詳細につきましては、下記経済産業省ホームページをご参照下さい。

<http://www.meti.go.jp/press/20090717002/20090717002.html>

★

平成21年度省エネ大賞の公募開始 今年度から募集対象が拡大(経済産業省)

★

経済産業省は、平成21年度省エネ大賞の公募開始を発表いたしました。
従来は、省エネルギー性に優れた民生用機器・システムを表彰してきましたが、今年度より省エネルギーに貢献した人材と組織も対象とし、「人材部門」、「組織部門」、「機器・システム部門」の3部門での表彰となります。

詳細につきましては、下記経済産業省ホームページをご参照下さい。

<http://www.meti.go.jp/press/20090723005/20090723005.html>

★-----
「産廃情報ネット」新サービスがスタート(財団法人産業廃棄物処理事業振興財団)

★-----
財団法人産業廃棄物処理事業振興財団では、透明性を高めたい処理業者が自ら情報公開できるサイトとして、また廃棄物を排出する事業者が、廃棄物の種類等を条件に全国の業者を検索できるサイトとして、ホームページ「産廃情報ネット」を運用しております

今回、同サイトにおいて、排出する事業者が、処理委託先業者を「お気に入り登録」すると、その業者が情報更新したときにメールでお知らせが届き、変更箇所を確認できる取組等を開始いたしました。

詳細につきましては、下記産業廃棄物処理事業振興財団ホームページの産廃処理業者情報欄をご参照下さい。

<http://www.sanpainet.or.jp/index.cfm>

★-----
【8月7日開催:環境会議メンバー企業は参加無料】

「公開制研究会 循環型社会構築を考える」各講演のポイントについて

★-----
ロジスティクス環境会議 グリーン物流研究会では、循環型社会構築をテーマとして、
i)廃棄物及びリサイクルに係る現状と資源循環型社会構築に向けた今後の展望、
ii)実際の取組事例(帝人ファイバー、横手運送)について
情報提供することにより、CGLメンバー企業における環境負荷低減の取組の一助としていただくことを目的として、
「公開制研究会 循環型社会構築を考える」を開催いたします。

今回、各講演のポイントを下記プログラム欄に記載いたしましたので、ご参照いただきたく存じます。

なお、本研究会は、「グリーン物流研究会」の8月度(第11回)会合の一環として開催するものですが、今回は、同研究会登録メンバー以外の方のご参加も可能となっております。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

■日 時 2009年8月7日(金) 13:30-16:40

■会 場 アイビーホール青学会館 2F ミルトス
(東京都渋谷区渋谷4-4-25)

■参加料 ロジスティクス環境会議メンバー企業の方
(グリーン物流研究会登録メンバー含む) : 無料

ロジスティクス環境会議メンバー企業以外の方
○JILS会員企業 :10,500円(1名:消費税込み)
○JILS非会員企業 :21,000円(1名:消費税込み)

■定 員 150名(定員になり次第、締め切らせていただきます。)

■プログラム

1)開 会

2)基調講演(13:35~14:30)

タイトル:「資源循環型社会の展望」

講演者 :慶應義塾大学 経済学部 教授
細田 衛士 氏

<講演のポイント>

- 細田先生は、経済産業省、環境省の廃棄物、リサイクルに係る審議会等の委員として、ご活躍されております。
- 現状の廃棄物処理、リサイクルの状況の概観についてご説明いただきます。
- 現状の廃棄物、リサイクルに係る法規制は、「廃棄物の適正処理」に主眼がおかれております。しかしながら、今後、その視点から「資源循環」への転換の必要性ならびにその際の我々物流・ロジスティクスの役割等について、先生のお考えをご紹介いただく予定です。

3) 事例1 (14:40~15:35)

タイトル:「循環型リサイクルシステムの紹介
—エコサークルの具体例—

講演者 : 帝人ファイバー株式会社 マーケティング部 部長
大河原 茂 氏

<講演のポイント>

- 我々の衣服等で用いられている「ポリエステル」の完全循環リサイクルシステム「エコサークル」についてご紹介いただきます。
- 特に、素材メーカーである帝人ファイバーが、回収量を増やす、さらにはリサイクル商品を販売するために、アパレルメーカー、流通業等との連携による取組と課題についてご紹介いただきます。

4) 事例②(15:45~16:40)

タイトル:「総合物流事業による地域社会への貢献
—循環型社会の構築を目指して—

講演者 : 横手運送株式会社 代表取締役
塩田 謙三 氏

<講演のポイント>

- 明治14年に創業した物流企業です。
- もともと廃棄物の収集・運搬を行っていた中で、食品リサイクル事業を行うこととなったきっかけやその概要等についてご紹介いただきます。
- 上記等の取組が評価され、「平成20年度循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰」を受賞されております。

お申込方法等の詳細については、下記URLをご参照下さい。

<http://www.logistics.or.jp/green/info/info090807.html>

【問い合わせ先】

社団法人日本ロジスティクスシステム協会 ロジスティクス環境推進センター
栗原、北條、橋爪
TEL: 03-5484-4021
メール: greenlogi@logistics.or.jp

*****CGLNEWS III 配信について*****

- 本メールは第3期ロジスティクス環境会議
代表登録者・連絡窓口・研究会・委員会にご登録いただいている方に配信しております。(メールの登録のある方のみ)
- 発信元: 社団法人日本ロジスティクスシステム協会
- お問い合わせ、配信停止・変更は: cgl@logistics.or.jp
(C)CGL NEWS All Rights Reserved.
